

初春

夢

なんぶ内科医院
通所介護事業所(フロイト)
TEL:082-434-6789



デイサービスニュース



書初め

書初め週間では、地域のボランティアの

西本宏江様 中川いく枝様 大原文江様が来られ、指導して頂きました。

たくさんのお手本もご持参頂き、
みなさん思い思いの字を書く事が
出来ました。



鏡開き

みなさんで、だんごを手作りし、ぜんざいを作りました。

「だんごの大きさはこれぐらいかね」「もうそろそろあげてもいいかの？」と楽しみながらされておられ、男性陣も大活躍でしたよ。

出来上がって食べられる時は、「おいしいね」

「だんごのかたさ丁度いいね」と喜ばれ、

おかわりされる方もおられましたよ。





訪問記

中川 いく枝様

「書き初め会」に参加して

先般1月9日西本先生よりお声がかかり、なんぶデイサービス（フロイデ）を訪問いたしました。

新しい年を迎えての「書き初め」教室です。前準備として半紙・長半紙30枚に朱書したものをお手本にと用意し、当日持参いたしました。「羊どし」「かどまつ」「お正月」や「平和な春」など、利用者の方にはどれもお気に入りの様子です。各自の希望の文字をお手本にしながら練習に入りました。

さすがに筆さばきは巧みなもので、案外すらすらと書いておられます。時々「手だけでなく体までふるえるよ」「わたしゃ字が一番苦手でね」と、ささやきも聞かれました。

男性の方の「初笑い」という文字は、本当に笑い声が聞こえてくるような書体です。文字が大きすぎて名前の書けない作品もありました。

出来上がった作品をみんなで鑑賞し、そして拍手で出来栄をたたえました。とても和やかな雰囲気です。作品は室内掲示後「とんど」で焼かれることとおききました。（火の手が高く舞い上がり、家族皆が健康で過ごせますようにと念じます）、後片付けも時間内に終了し、残りの時間は「春の七草」の朗読そして「数え歌」の合唱です。あっという間の、そして有意義なひとときでした。

気付いたことをあげますと

一・書道用具が一人一人にゆきわたり、よく準備されていた。

二・利用者の方は個性的で大胆な字を書かれ、すばらしい。

三・書く方も書かない方も自然な雰囲気がただよ、実に和やかなムードです。

四・職員スタッフのみなさんがよく動かれ、利用者様への接し方が大変勉強になりました。

会の終了後ラッキーなことに誕生日会に参加させて頂き、ご馳走になりました。短時間の訪問のうちにも、質的には豊富な意義のある「書初め」教室に参加させていただきましたこと、感動と感謝でいっぱいです。またお目にかかりましょう！有難うございました。

